

新型コロナ禍における

避難所開設チェックリスト

□施設の開設

- 地域自主防災組織又は、区職員の到着後に開設
- 地域自主防災組織及び区職員の2名で、建物周辺、内部及びの安全確認
- 避難者には、グラウンド・体育館で2mの間隔を保ちながら待機するよう呼びかけ

避難者振分け

□準備

- 避難者振分受付用備品配置
- 受付掲示
- 区職員2名がマスク、手袋、フェイスシールドを着用

□避難者の振分け（「熱咳等症状者」の区分）

- 避難者の検温（事前検温を推奨）
- 一般避難者と熱咳等症状者に区分
- 熱咳症状者への健康管理アプリ説明

避難スペース準備

□準備

- 一般避難者スペース用キット（A）・熱咳等症状者スペース用キット（B）を配置
- 避難スペースの動線確保
- カラーコーン・ポールで立入制限表示

□避難スペース内

- 一人当たり原則4㎡（療養スペースは6㎡）、通路2mをビニールテープでレイアウト
- キットに従いスペース名称等を掲示（リスト②参照）
- 両スペースに必要な備品を配置

開設キットを活用し同時進行

□2種の避難スペースに誘導

- 一般避難者用・熱咳等症状者用の避難スペース受付に誘導

一般スペース

□入所受付

- 地域自主防災組織2名1組で実施

□名簿の作成

- 「避難所受付簿」作成（様式別4-1）

療養スペース

□入所受付

- 区職員2名1組で実施

□名簿の作成

- 「避難所受付簿（療養）」作成（様式別4-2）

□区本部に連絡

- 避難所の開設を区本部に連絡